

当院では平成21年10月に3テスラMRIを導入以来、早3年以上が経ちました。

その間に多数の症例を撮影しましたが、3テスラMRIは整形領域の特に四肢関節領域で大きな力を発揮します。1.5テスラMRIではよく見えなかった手関節、TFCC、肘関節、足関節をはじめ肩関節、膝関節、股関節などの大関節でも1.5テスラMRIより明瞭に解剖学的構造や病変を描出できます。

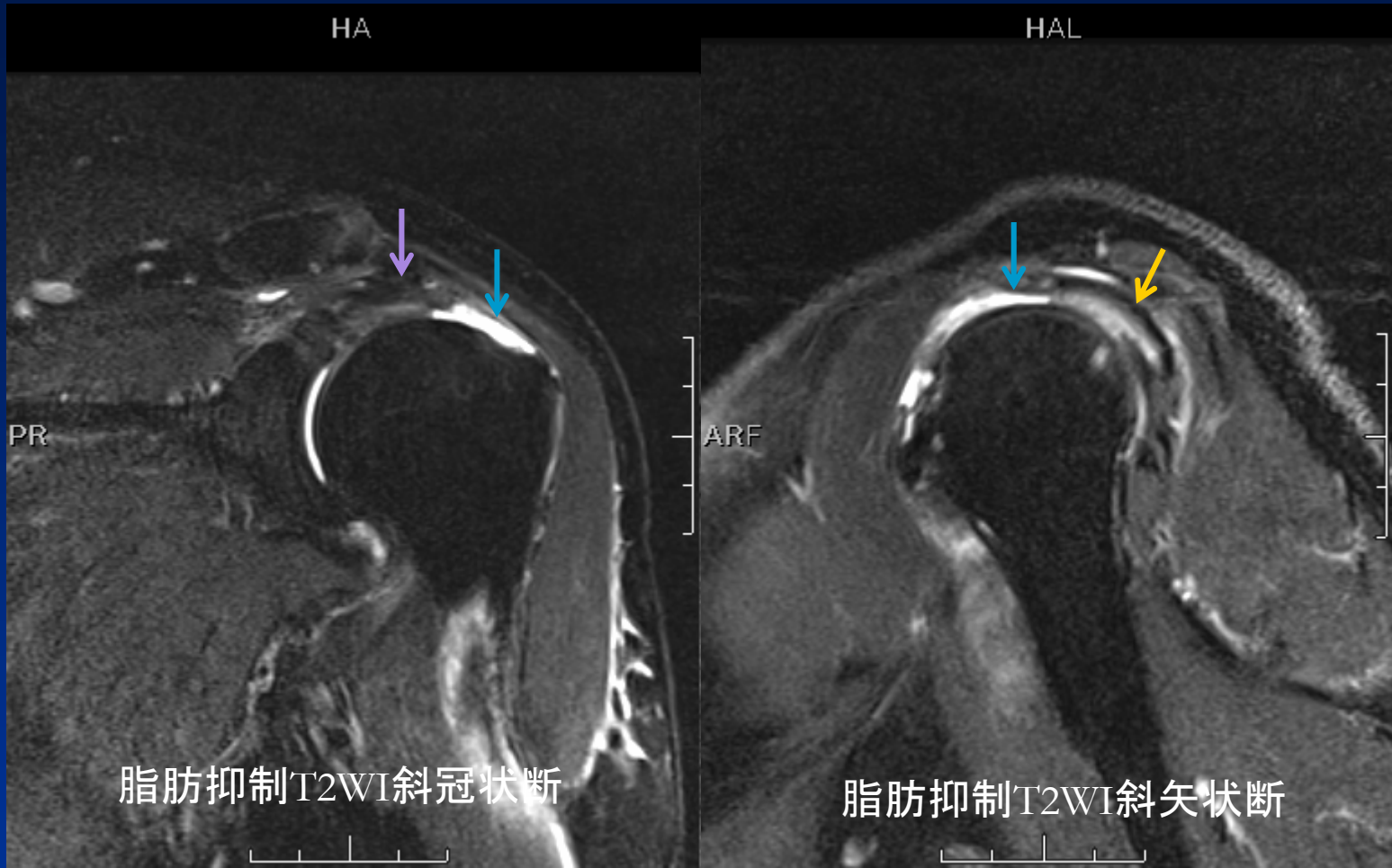
今回当院で撮影しました症例を11例ほど集めました。

平成25年6月

# 症例

- 症例1: 腱板断裂
- 症例2: 腱板断裂
- 症例3: 肘内側側副靭帯断裂
- 症例4: 肘外側上顆炎
- 症例5: TFCC損傷
- 症例6: TFCC損傷
- 症例7: 第5指橈側側副靭帯損傷
- 症例8: バケツ柄状外側半月板損傷
- 症例9: 膝関節軟骨損傷
- 症例10: ACL断裂
- 症例11: 陳旧性前距腓靭帯損傷

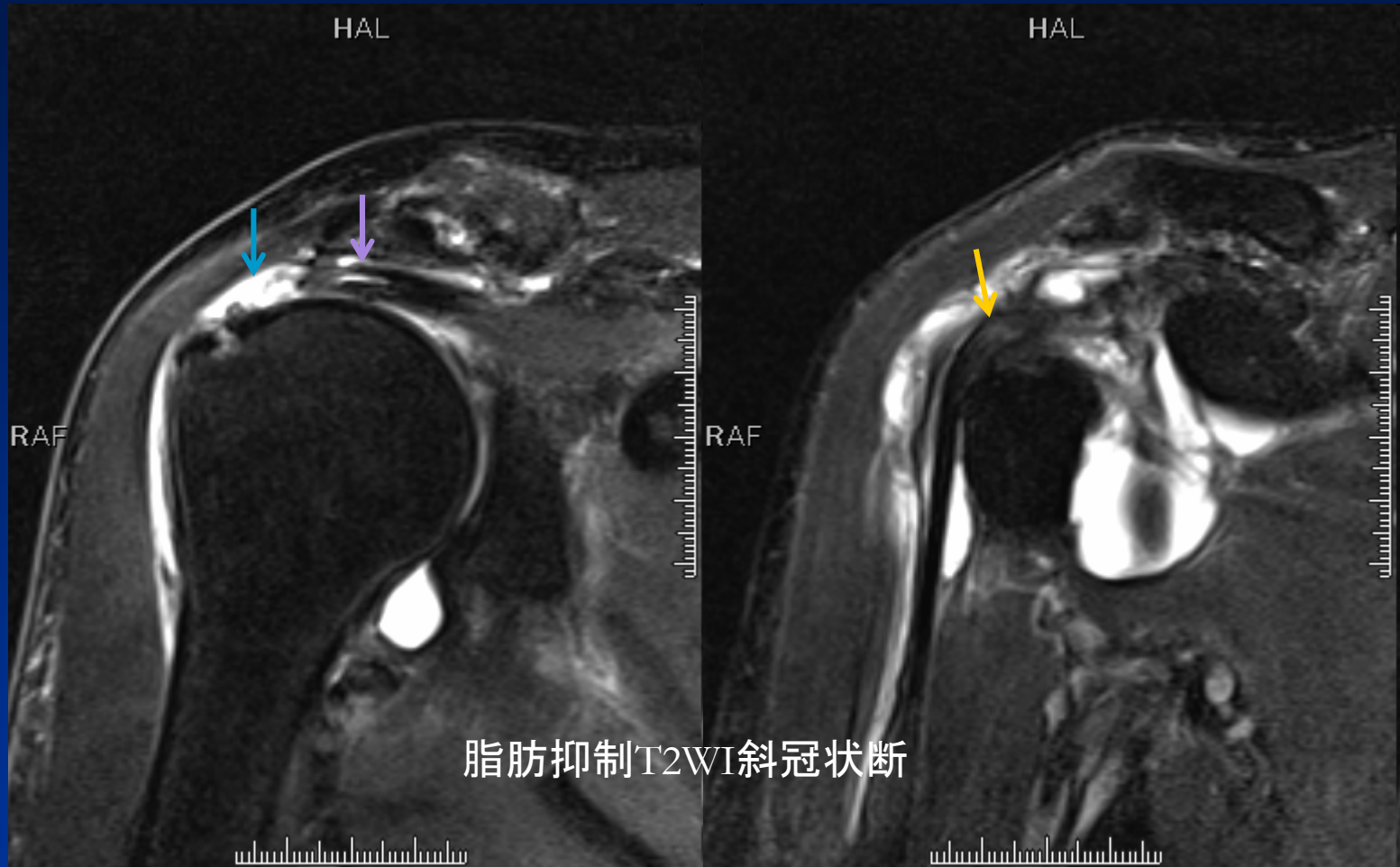
# 症例1 腱板断裂



棘上筋腱は全層断裂(→)し、棘上筋に引き込みが生じています(←)。棘下筋腱にも断裂(→)が見られます。

## 症例2 腱板断裂

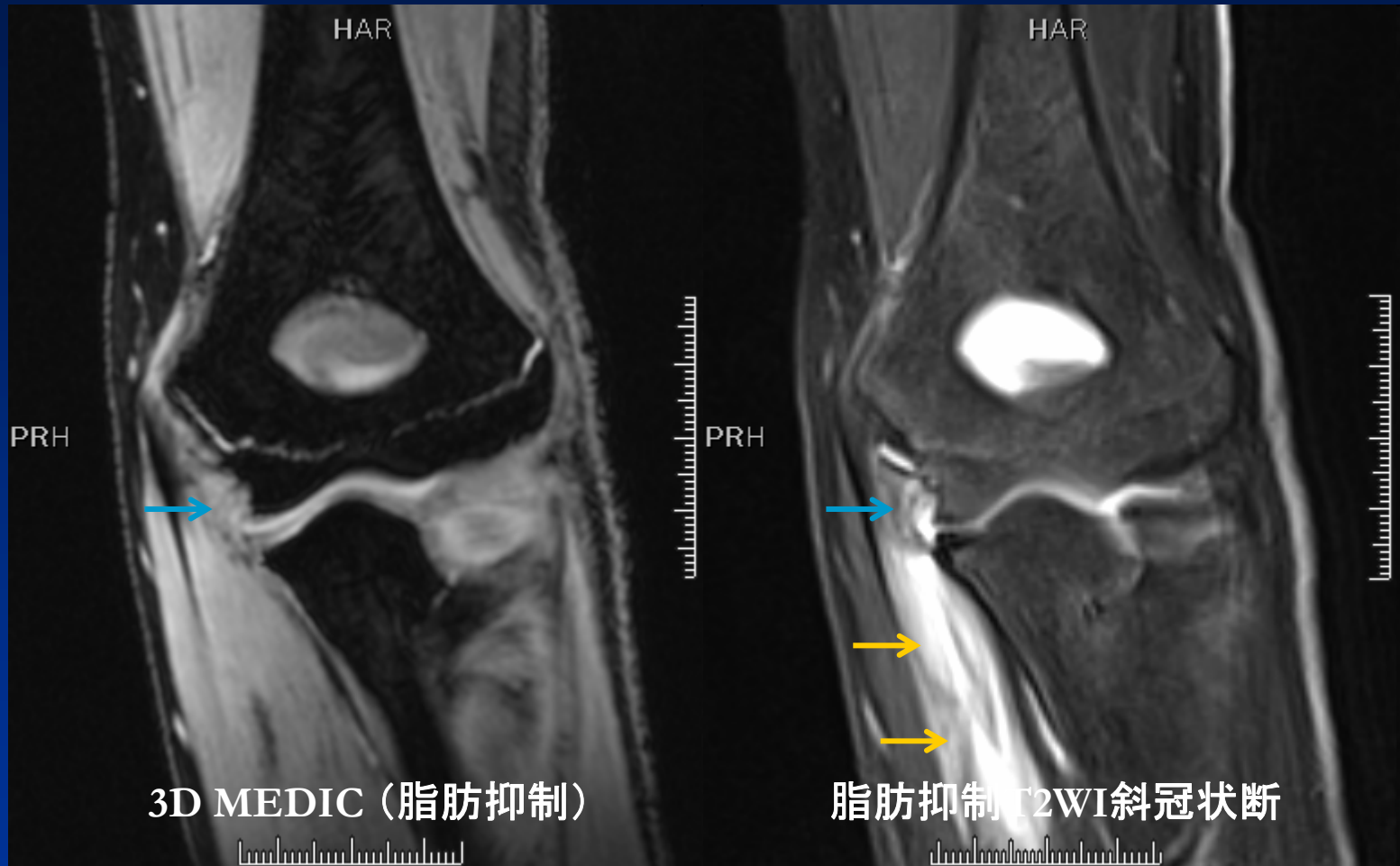
### 上腕二頭筋長頭腱変性



棘上筋腱は全層断裂(→)し、引き込みを生じている腱には層間剥離(→)も生じています。

長頭腱は腫脹し、変性(→)を認めます。

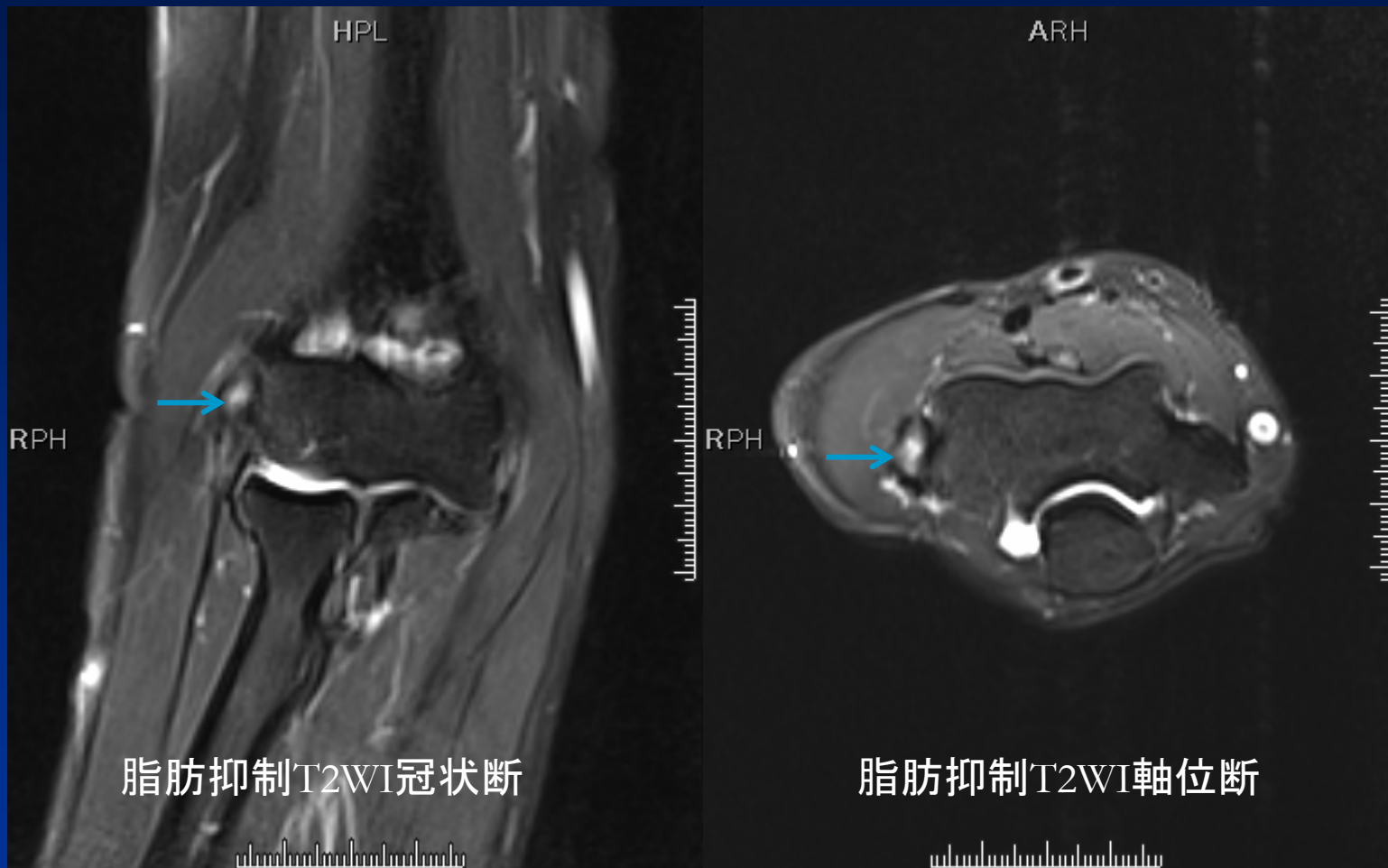
### 症例3 肘内側側副靭帯断裂



内側側副靭帯は断裂し高信号を示しています(→)。

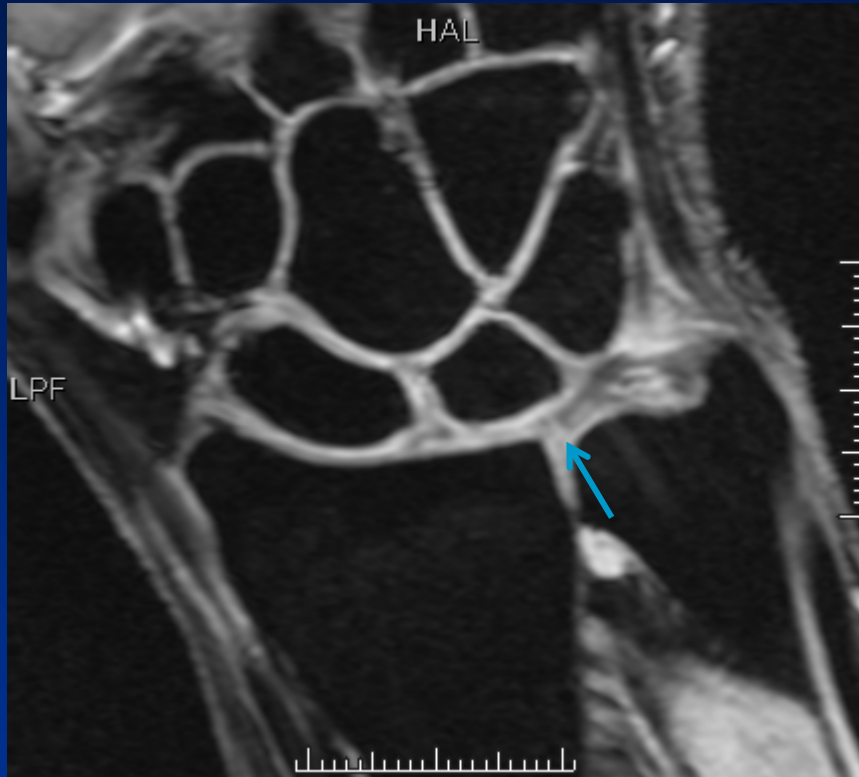
浅指屈筋の損傷も見られます(→)。

## 症例4 肘外側上顆炎



上腕骨外側上顆の伸筋腱起始部に高信号を認めます(→)。

## 症例5 TFCC損傷



3D MEDIC (脂肪抑制)

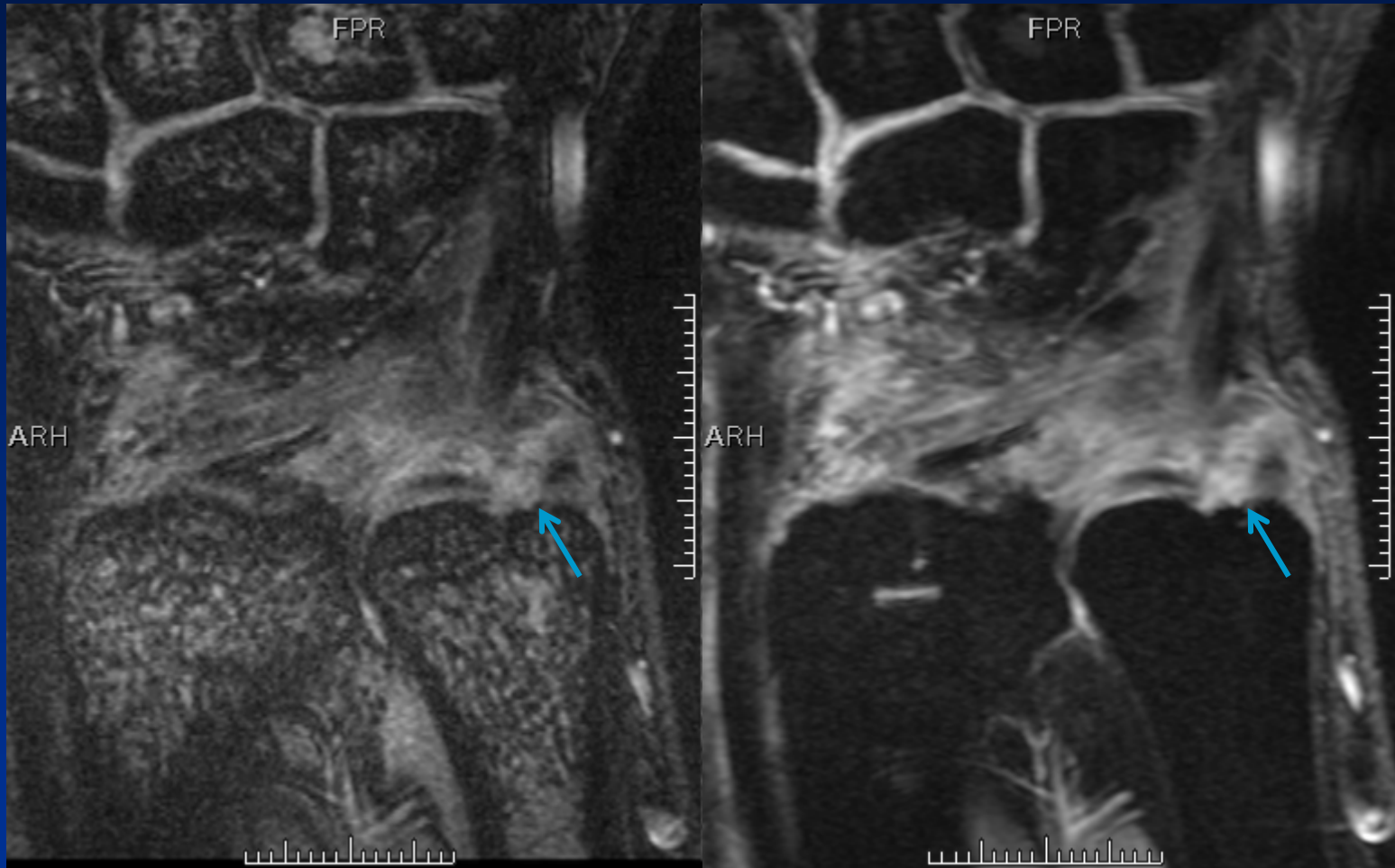
PDWI

矢印部にTFCC損傷が見られます。

3D MEDICは0.7mm厚で、PDWIは1.5mm厚。

3T MRIでは高い分解能での撮影が可能です。

## 症例6 TFCC損傷



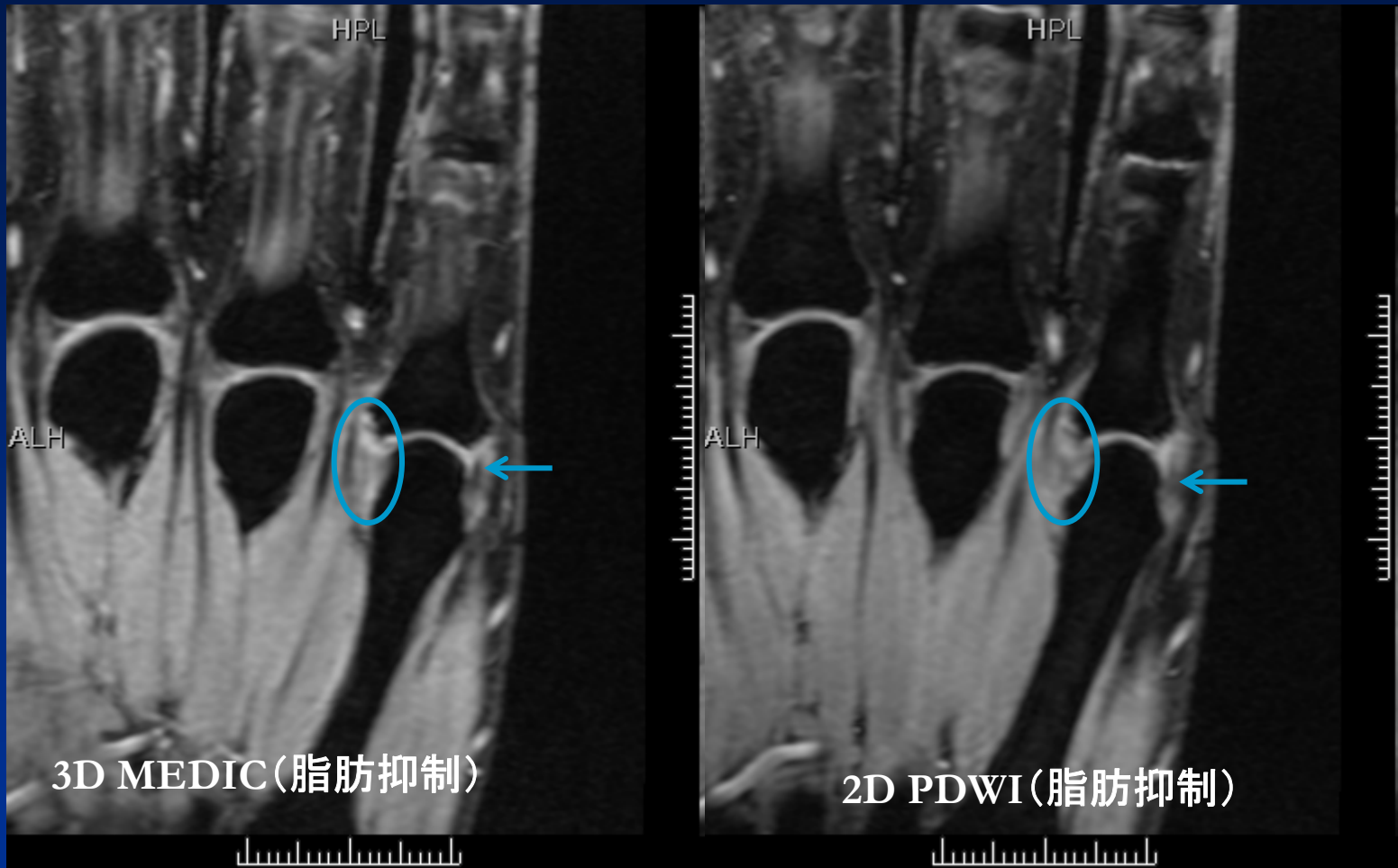
2D MEDIC

3D MEDIC (脂肪抑制)

三角靭帯は尺骨付着部で損傷しています。(矢印)



## 症例7 第5指橈側側副靭帯損傷

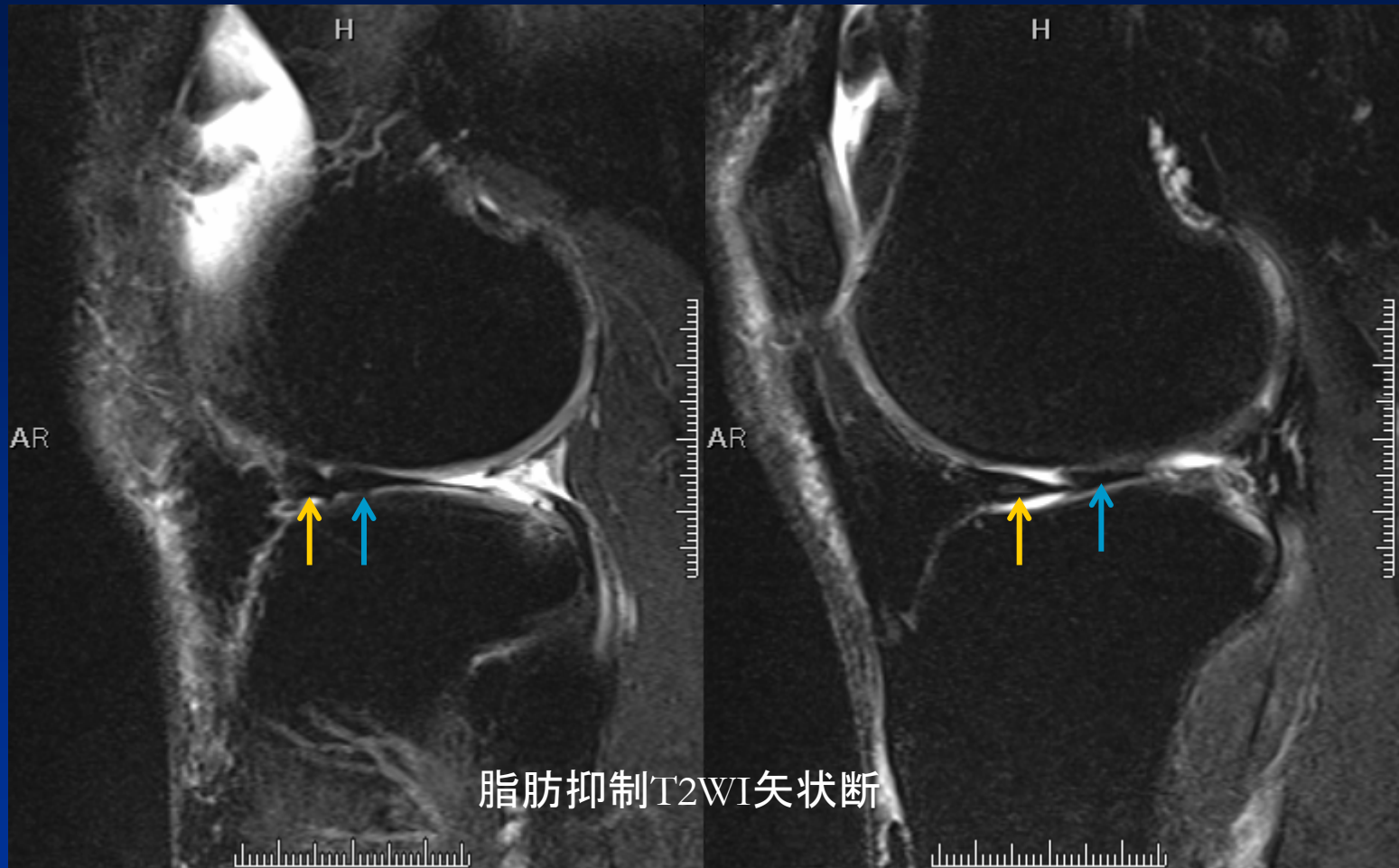


橈側側副靭帯は確認できず断裂しています。(楕円)

尺側側副靭帯はintact。(矢印)

3D MEDICは0.7mm厚、PDWIは2mm厚。PDWIでも靭帯は確認できますが3倍近くの分解能を持つ3D MEDICではより明瞭です。

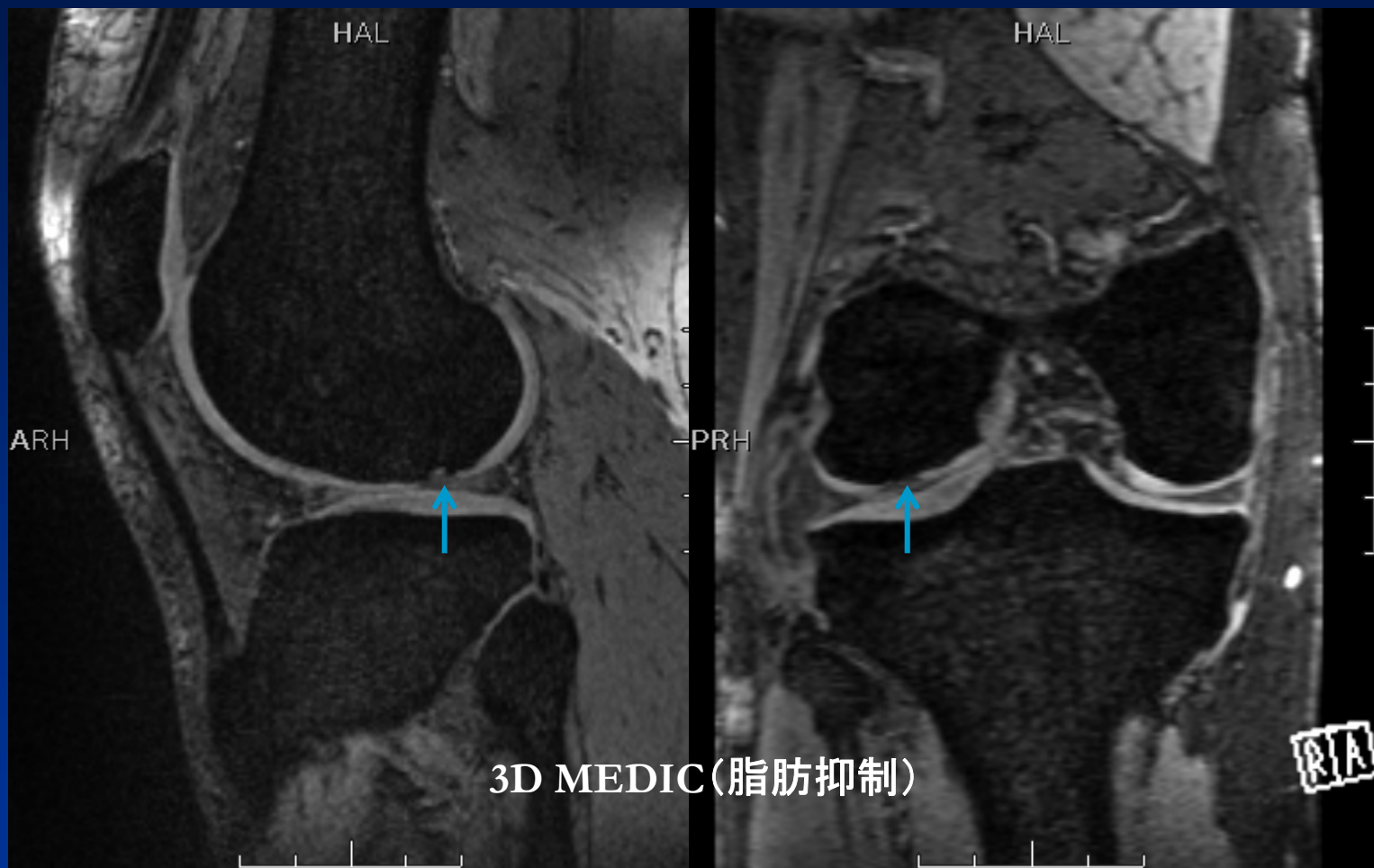
## 症例8 バケツ柄状外側半月板損傷



後角は前方へ変位しています(→)。

前角(→)

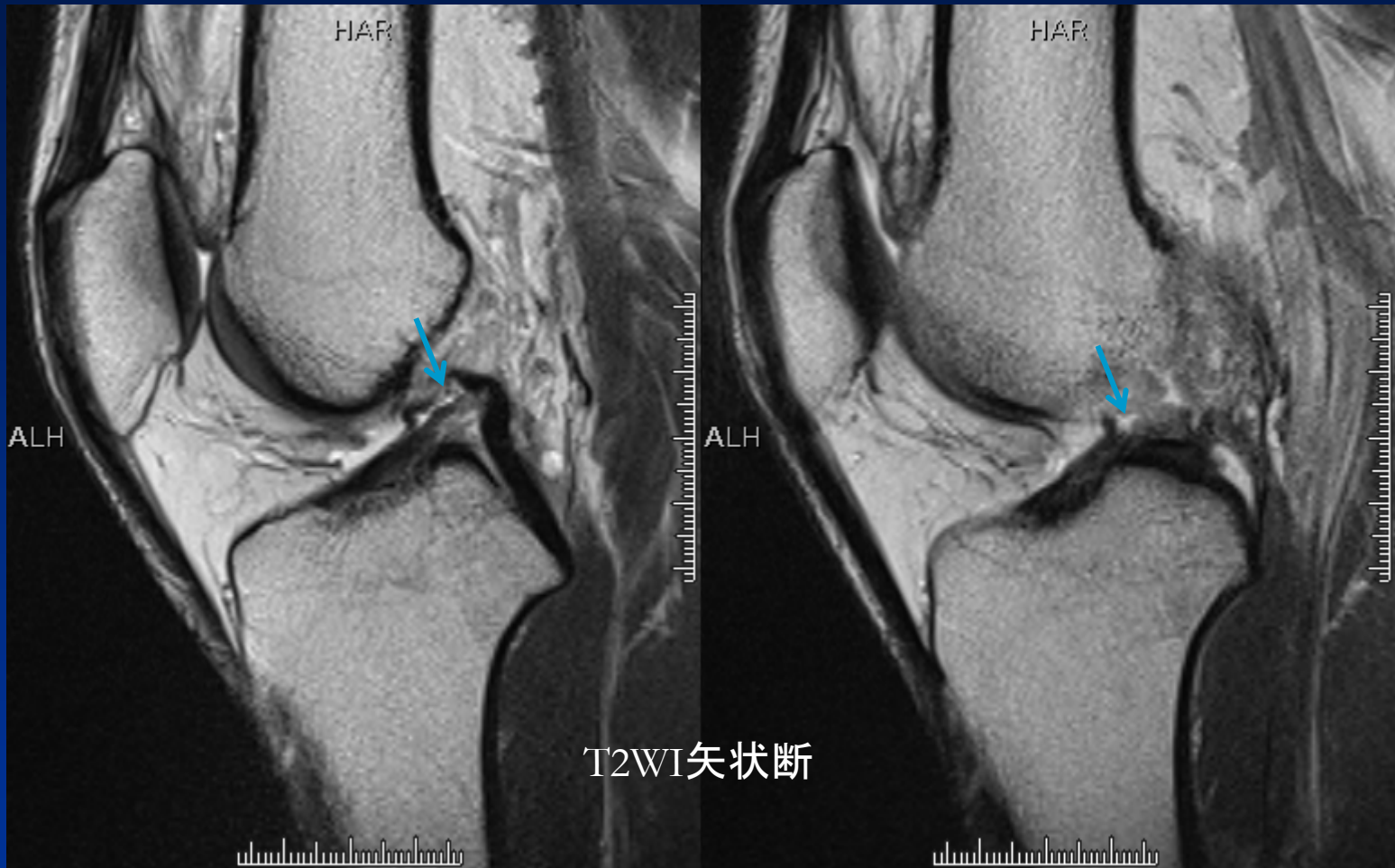
## 症例9 膝関節軟骨損傷



やや高信号を示す軟骨の欠損が明瞭に見られます(→)。

3Dで撮影しているため任意の方向で観察可能です。

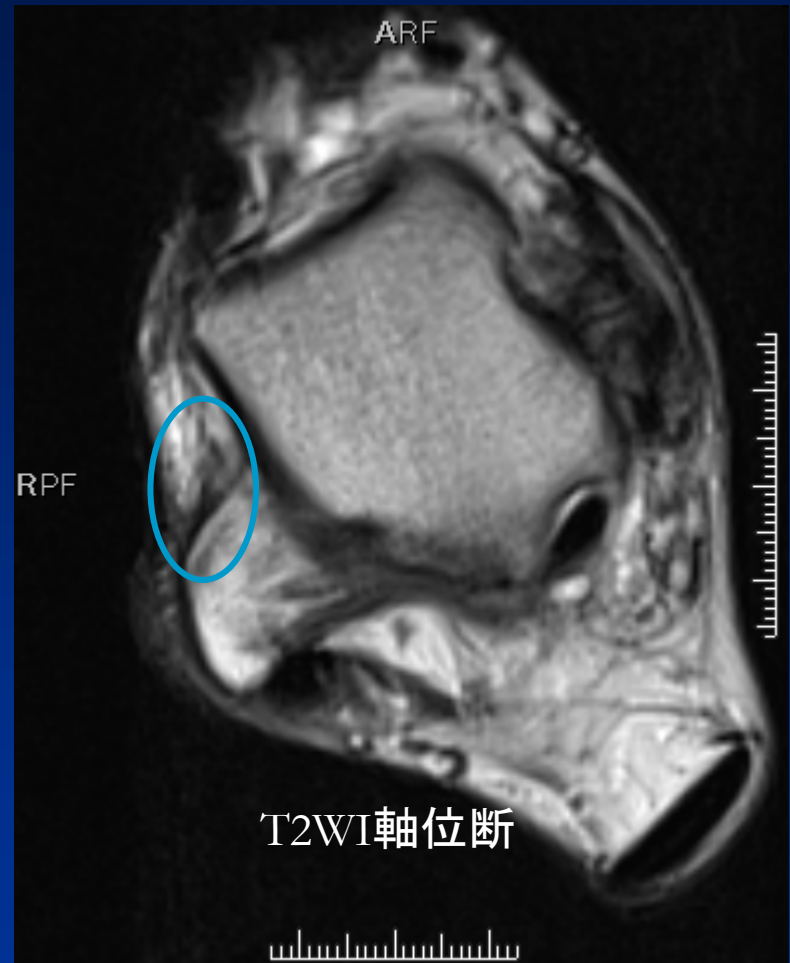
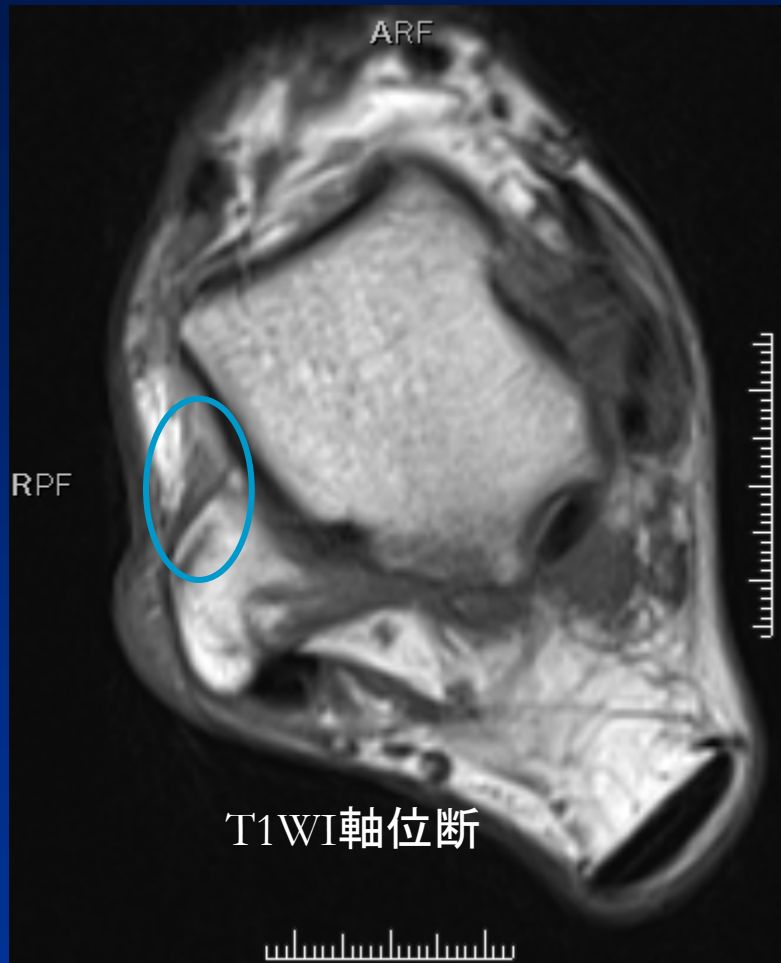
## 症例10 ACL断裂



ACL断裂を明瞭に観察できます。

(→)はACL断端。

## 症例11 陳旧性前距腓靭帯損傷



前距腓靭帯は陳旧性損傷により太くなっています(橢円)。